

#05  
文字列の基本  
実習・課題内容  
2022 年度 / プログラミング及び実習 III

角川裕次

龍谷大学 先端理工学部

## 課題・実習の提出先: manaba 「レポート」

manaba 「レポート」の今回の提出先へ提出のこと

### 注意

- ファイル名は指定の通りにすること
- ファイル形式は指定の通りにすること
- 守られていない場合は採点しない場合がある  
(採点作業の軽減への協力を宜しく)

# 実習・課題: 提出物のファイル形式に関する一般的注意

## C 言語ソースコード (プログラムコード)

- ファイル形式: C ソースファイル (.c; ファイルそのもの)
- (不可: スクリーンショット画像や Word に流し込んだものなど)

## 実行結果スクリーンショット画像

- ファイル形式: 画像ファイル形式 (.jpeg や .png など)
- スクリーンショット取得ツールを使用のこと.
- (不可: デジカメによるディスプレイ撮影画像)

## 考察文章: プログラム及び実行結果に対する説明と考察

- ファイル形式: テキストファイル (.txt)
- 指定文字数以上の「説明と考察」を書くこと.
- 講義で学んだ C 言語の機能とからめて説明
- (不可: Word や PDF など)
- (不可: ソースコードの「朗読」. 「朗読」は説明や考察でない)

実習

p.249, List 8-11 (標準入力から読んだ数字文字のカウント)  
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j05a.c (C 言語ソースコード)
- j05a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j05a.txt (説明と考察 300 文字以上),

p.258, List 9-2 (文字列)  
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j05b.c (C 言語ソースコード)
- j05b (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j05b.txt (説明と考察 300 文字以上),

p.260, List 9-4 (名前を尋ねて挨拶)  
の理解・入力・実行・動作確認

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- j05c.c (C 言語ソースコード)
- j05c (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- j05c.txt (説明と考察 300 文字以上),

## 課題



# 課題

p.251, 演習 8-10

List 8-11 (p.249) のプログラムをもとにして, 数字文字の出現回数を \* を並べたグラフで表示するプログラムを作成せよ.

kakugawa@kakugawa-ThinkCentre-M700: ~/Dropbox/Priv...

```
kakugawa@tcm700:~/pg3$ cc p-08-10.c
```

```
kakugawa@tcm700:~/pg3$ ./a.out
```

```
PI=3.141592, E=2.718
```

数字文字の出現回数のグラフ

```
'0' :  
'1' : ***  
'2' : **  
'3' : *  
'4' : *  
'5' : *  
'6' :  
'7' : *
```

## 課題 (説明のつづき)

提出物: 以下のファイル名で提出のこと

- k05a.c (C 言語ソースコード)
- k05a (実行結果スクリーンショット; ファイル拡張子は適宜)
- k05a.txt (説明と考察 400 文字以上),

ヒント: ソースファイル p-08-10.c の超大雑把な構造

ヘッダをインクルード

```
int main(void) {  
    変数宣言;  
    変数初期化;  
    EOFが来るまで1文字読む  
    数字ならカウントアップ;  
    結果をグラフ表示;  
    return 0;  
}
```

おわり